

2026 年度 獣医学研究科 博士課程 第 2 期入学試験問題

(必修：獣医麻酔学)

【出題の意図】

設問 1. マルチモーダル鎮痛と先取り鎮痛について説明しなさい。

本学大学院獣医学研究科博士課程の試験問題として「マルチモーダル鎮痛」と「先取り鎮痛」を出題した意図は、単なる知識の有無だけでなく、動物福祉への深い理解と、それを臨床現場で実践・応用できる高度な専門能力を評価することにあります。

設問 2. 以下の症例について、問題 1～3 に答えなさい。

本学大学院獣医学研究科博士課程の試験問題として「麻酔症例の術前評価と適切な麻酔プロトコルの立案」を出題する意図は、高度な専門知識、論理的思考力、臨床应用能力、そして研究者としての倫理観を総合的に評価することにあります。

症例：猫，雑種，雌（避妊済み），年齢 20 歳，体重 2.8kg

稟告：9 年前および 4 年前に乳腺腫瘍を切除したが、1 ヶ月間より乳腺にしこりを認める。

数日前より元気がなく、食欲も徐々に落ちている。

現症：活動性低下。心音、呼吸音正常。体温 36.7℃，心拍数 148 bpm，呼吸数 32 bpm.

予定の外科手術：乳腺腫瘍切除（片側乳房全切除術）

＜術前の血液検査/血清生化学検査/血液ガス分析所見＞

WBC 20,700 個/ μ L	BUN 78 mg/dl	Na 154 mEq/L	pHv 7.178
RBC 744 万個/ μ L	CREA 2.7 mg/dl	K 4.4 mEq/L	PvCO ₂ 48.8 mmHg
Ht 35 %	AST 386 IU/L	Cl 117 mEq/L	PvO ₂ 37.8 mmHg
Hb 10.8 g/dl	ALT 977 IU/L		HCO ₃ 17.8 mEq/L
TP 10.4 g/dl	T-Bil 0.2 mg/dl		B.E. -10.4 mEq/L
	T-Cho 180 mg/dl		

問題 1：本症例の術前の全身状態は ASA 分類クラス I～V のどれか？ ○で囲みなさい。

ASA 分類クラス I ・ II ・ III ・ IV ・ V

問題 2：本症例の術前の問題点の組み合わせとして正しいのは 1～5 のどれか？

a. 老齢 b. 代謝性アシドーシス c. 腎不全 d. 肝障害 e. 呼吸性アルカローシス

1. 問題点はない 2. a, e 3. a, b, c, d 4. a, c, e 5. a, c, d, e

問題 3：本症例の麻酔疼痛プロトコルを計画する際に避けるべき薬剤を一つ提示せよ。

また、その理由を述べよ。

避けるべき薬剤：_____

その理由：